



## ディレクトリ ハンドラの管理

ディレクトリ ハンドラは、ボイスメールボックスを持つ Cisco Unity Connection ユーザに発信者がアクセスする際に使用できる、宛先検索サービスを提供します。発信者がユーザの名前または名前の一部による検索を行う場合、ディレクトリ ハンドラは内線番号を調べ、その通話を該当するユーザに経路指定します。

各ディレクトリ ハンドラには、名前の検索方法、1 つまたは複数の一致が見つかったときの処理、および発信者の入力が見つからないときの処理を指定する設定が含まれています。

この章は、次の項で構成されています。

- [概要：デフォルト ディレクトリ ハンドラ \(P.5-1\)](#)
- [ディレクトリ ハンドラの作成 \(P.5-2\)](#)
- [ディレクトリ ハンドラの修正 \(P.5-3\)](#)
- [ディレクトリ ハンドラの削除 \(P.5-4\)](#)

### 概要：デフォルト ディレクトリ ハンドラ

Cisco Unity Connection には、システム ディレクトリ ハンドラというデフォルト ディレクトリ ハンドラがあらかじめ設定されています。このディレクトリ ハンドラは修正可能ですが削除はできません。

デフォルトでは、このディレクトリ ハンドラはシステム上にボイスメールボックスを持つすべてのユーザを、姓、名の順で検索するように設定されています。システム ディレクトリ ハンドラは、電話タイプのディレクトリ ハンドラであるため、発信者による検索でユーザにアクセスできるようにするには、ユーザが名前の録音を持っている必要があります。デフォルトの音声タイプのディレクトリ ハンドラはありません。

デフォルト設定では、オープニング グリーティング コール ハンドラのグリーティングを再生している間に発信者が 4 を押すと、このディレクトリ ハンドラがアクセスされます。

## ディレクトリハンドラの作成

ロケーション、サービスクラス、システム同報リストのメンバーシップなど、使用可能なフィルタを使用して、通話をユーザに転送するためのディレクトリハンドラを必要な数だけ作成できます。電話ディレクトリハンドラと音声ディレクトリハンドラの両方を同じシステム上に作成し、ユーザを複数のディレクトリハンドラに登録することができます。音声ディレクトリハンドラを作成するには、音声認識オプションが必要です。

ディレクトリハンドラはグリーティングを持たないため、コールハンドラまたは短縮ダイヤルを使用して発信者をディレクトリハンドラに転送し、コールハンドラグリーティングを使用して各ディレクトリハンドラに対する発信者の操作を説明します。

### ディレクトリハンドラを作成する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、**[Call Management]** を展開し、**[Directory Handlers]** をクリックします。
- ステップ 2** **[Search Directory Handlers]** ページで、**[Add New]** をクリックします。
- ステップ 3** **[New Directory Handler]** ページで、ディレクトリハンドラの表示名を入力します。ディレクトリハンドラの内線番号を入力することもできます。



(注) アスタリスク (\*) の付いたフィールドは必須フィールドです。

- ステップ 4** 音声対応のディレクトリを作成するには、**[Voice Enabled]** チェックボックスをオンにします。
- ステップ 5** **[Save]** をクリックします。
- ステップ 6** **[Edit Directory Handler Basics]** ページで、引き続きディレクトリハンドラの設定を入力します。フィールドの詳細については、**[Help]** メニューの **[Field Definitions]** をクリックしてください。
- ステップ 7** **[Edit Directory Handler]** ページで設定を入力し終わったら、**[Save]** をクリックします。
- ステップ 8** 電話ディレクトリハンドラを作成する場合は、**[Edit]** メニューの **[Caller Input]** をクリックして、必要な設定を新しいディレクトリハンドラに追加していきます。
- ステップ 9** **[Caller Input]** ページでいずれかの設定を変更した場合は、ページを移動する前に **[Save]** をクリックします。

## ディレクトリハンドラの修正

### ディレクトリハンドラを修正する

**ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、**[Call Management]** を展開し、**[Directory Handlers]** をクリックします。

**ステップ 2** **[Search Directory Handlers]** ページで、修正するディレクトリハンドラの表示名をクリックします。



**(注)** 修正しようとするディレクトリハンドラが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[Find]** をクリックします。

**ステップ 3** **[Edit Directory Handler Basics]** ページで、必要な設定を変更します。フィールドの詳細については、**[Help]** メニューの **[Field Definitions]** をクリックしてください。

**ステップ 4** **[Edit Directory Handler]** ページで設定を変更し終わったら、**[Save]** をクリックします。

**ステップ 5** 電話ディレクトリハンドラの場合は、必要に応じて **[Caller Input]** ページにある設定を変更することもできます。設定を変更するには、**[Edit]** メニューの **[Caller Input]** をクリックします。

**ステップ 6** **[Caller Input]** ページでいずれかの設定を変更した場合は、ページを移動する前に **[Save]** をクリックします。

## ディレクトリハンドラの削除

ディレクトリハンドラを削除する場合は、そのディレクトリハンドラへのリファレンスを事前にすべて調べて、削除しておくことをお勧めします。ディレクトリハンドラを削除すると、通話をそのディレクトリハンドラに転送していた着信サービスやコールハンドラは、通話をシステムディレクトリハンドラに転送するようになります。1つまたはそれ以上のコールハンドラが参照していたディレクトリハンドラを削除する場合は、コールハンドラグリーティングを必ず再録音して、発信者が入力オプションに関する適切な情報を聞けるようにしてください。

### ディレクトリハンドラを削除する

**ステップ1** Cisco Unity Connection Administration で、**[Call Management]** を展開し、**[Directory Handlers]** をクリックします。

**ステップ2** **[Search Directory Handlers]** ページで、削除するディレクトリハンドラの表示名をクリックします。



**(注)** 削除しようとするディレクトリハンドラが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[Find]** をクリックします。

**ステップ3** **[Edit Directory Handler]** ページで、**[Delete]** ボタンをクリックします。



**注意** ディレクトリハンドラを削除する前に、着信サービスおよびコールハンドラがそのディレクトリハンドラをポイントしていないことを確認してください。削除されるディレクトリハンドラをいずれかのコールハンドラが参照している場合は、それらのコールハンドラのグリーティングを必ず再録音し、その他の設定を必要に応じて変更して、削除されるハンドラに言及している部分を削除します。

**ステップ4** 削除するかどうか確認を求めるダイアログボックスが表示されたら、**[OK]** をクリックします。